

**製品名: CD172b マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82763**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	43.2kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD172b
別名	SIRPB1; SIRP-BETA-1
遺伝子 ID	10326.0
SwissProt ID	O00241
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD172b (AA: 余分な 72-309) の精製された組み換え断片。

**背景**

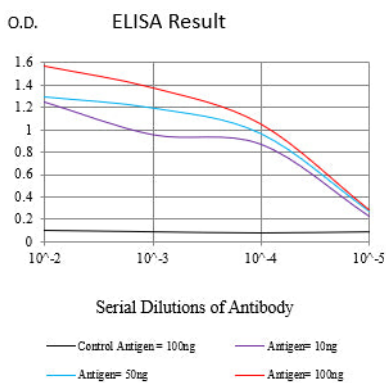
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、シグナル制御タンパク質（SIRP）ファミリーのメンバーであり、免疫グロブリンスーパーファミリーにも属します。SIRP ファミリーのメンバーは、受容体型膜貫通糖タンパク質であり、受容体チロシンキナーゼを

介したシグナル伝達過程の負の制御に関与することが知られています。このタンパク質は、免疫受容体チロシンキナーゼ活性化モチーフを有するタンパク質である TYROBP/DAP12 と相互作用することが確認されています。また、このタンパク質はチロシンキナーゼ SYK のリクルートメントにも関与することが報告されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。

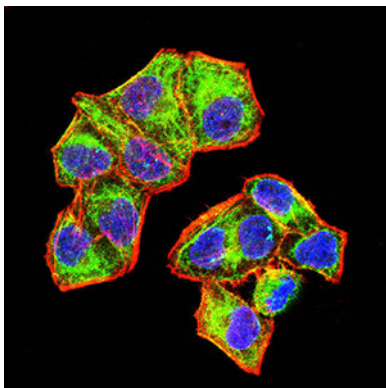
## 研究分野

-

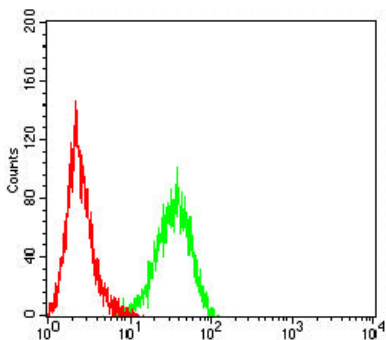
## 画像データ



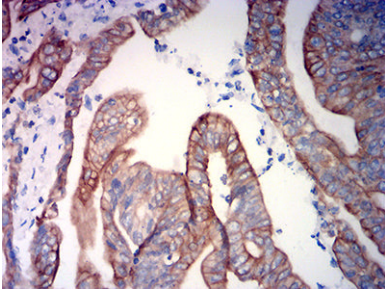
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



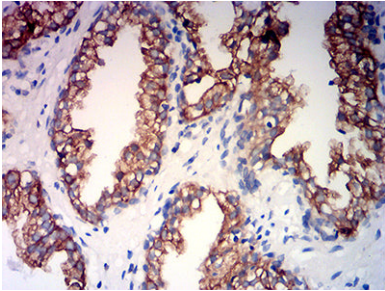
CD172b マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CD172b マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD172b マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD172b マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト前立腺癌組織の免疫組織化学分析。